

BCN
BUSINESS COMPUTER NEWS

Home	Today's	Special Report	BCNランキング	コンピュータ産業史
BCN Info	BCN購読申込	ニュース配信申込	Link 2193	BCN読者ページ

[経営戦略]

カテナ Lyee国際学術共同プロジェクトを開始 (2001年9月17日18時50分更新)

カテナ (小宮善継社長)は9月17日、ソフトウェア開発基盤技術「Lyee」をさらに評価・研究する「Lyee国際学術共同研究プロジェクト」を開始したと発表した。世界12か国33人の研究者が参集するワールドワイドの共同研究となる。

同プロジェクトは、「Lyee」を中心として現状のソフトウェア生産で抱える課題を解決し、新しいソフトウェア開発方法を確立、拡充することを目的としている。Lyee理論の研究、開発基盤の改善拡充、既存開発方法と比較、適用領域の拡大、開発ツールの開発などの共同研究を進める。2002年に研究中間報告としてのワークショップの開催、03年に研究最終報告としての国際学会を開催する計画。同プロジェクトのリーダーは岩手県立大学ソフトウェア情報学部 藤田八三教授。研究期間は3年間としている。

スポンサーは、カテナと自社グループ会社のソフトウェア生産技術研究所が共同で担い、研究における投資は3億円という。そのため、同プロジェクトの成果はカテナに所属する。カテナの小宮社長は、「Lyeeのブランド力を向上させるために広告宣伝を積極的に行う。また、セミナーを無償で開催することで、Lyeeがどういふものであるかを企業に理解してもらおう」と話した。

「Lyee」は、ソフトウェア生産技術研究所の根来文生社長が発明。根来社長は、「ソフトウェア開発の世界では、データを中心アプローチやオブジェクト指向といった開発方法論に基づき、さまざまなツールが開発されてきた。だが、既存のツールは、情報システム開發生産性向上の決定打となっておらず、抜本的な解決がなされていない状況でもある。ソフトウェア開発の問題を解決するためにLyeeを発明した」と話した。

カテナ = <http://www.catena.co.jp/>

ソフトウェア生産技術研究所 = <http://www.lyee.co.jp/>

◀ Todayへ 過去の記事へ ▶





株式会社コンピュータ・ニュース社
〒113-0033 東京都文京区本郷3-18-14 本郷ダイヤビル6階
TEL 03-3818-2661 FAX 03-3818-2665

電子メール: [BCN 編集部](#)

Copyright © 1999-2002, Computer News, Inc.
All Rights Reserved.
